

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	水害や津波を想定した訓練時、円滑な避難誘導を行えていない。	避難場所への円滑な誘導を可能にする。	<ul style="list-style-type: none"> ・避難方法の検討、考案をする。 ・マニュアルを整備し、研修等で全職員へ周知する。 ・避難訓練を実施し、避難終了までの過程を理解する。 ・避難誘導時の技術向上を目指す。 ・必要物品を用意する。 	12か月
2	29	地域との関わりを密にし、グループホームの役割として、地域に協力を行う。	地域との連携を密に行うようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への参加を行う。 ・ホーム行事への参加を呼びかける。 ・地域資源の把握を行う。 ・グループホームとしての役割を周知し、地域へ協力する。 	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。